



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

## MSW ニュース No.133 (9-10月) 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：長原野（沖縄協同病）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

### 目次

- ・トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）……………2p
- ・各部会からのお知らせ……………3p
- ・理事会議事録……………3p
- < 休 載 >
- ・新入会員紹介
- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・自主勉強会報告
- ・実習生受入報告
- ・ゆたしく うにげ～さびら

# トピックス

\*\*\*\*\*

## 緩和ケアとは

琉球新報 福祉の窓 2023年8月12日掲載済

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 長 原野

\*\*\*\*\*

### 【質問】

私の父は現在、大腸がんで化学療法を受けています。先生から「緩和ケア」を考えるほうが良いと言われました。緩和ケアとはどんなもので、どこで受けられるのですか？

体調が良くない父親に説明するのも気が引けます。

### 【答え】

お父様の病状の進行のご心配とともに、今後のあり方についてのお気遣いなど、お察しいたします。お父様の今後のためにも、ご理解できそうな範囲での説明や、ご本人のご意向などをうかがっておくことはとても大切なことだと思います。

一般に緩和ケアは、がんだけでなく、根治的な治療が困難な病気によっておこる様々な心身の苦痛を和らげることを目的とする治療といえます。また、身体的な苦痛症状だけでなく、精神的な辛さや社会的な課題、時には人生の意義など哲学的な悩みにもケアをすることも含まれます。

緩和ケアは、いわゆるホスピス(緩和ケア病棟)などの医療施設だけでなく、ご自宅などでも受けることができます。言い換えれば、ご自宅でも医師の訪問診療や訪問看護によって症状の緩和は十分可能であり、また一定の条件はありますが、介護保険制度による住環境の整備によって安心できる療養環境を準備することもできます

緩和ケア病棟のある病院に入院するためには、現在のかかりつけ医からの紹介状が必要で、その後事前面談、入院申込みの順になります。

いずれにしても、ご相談者お一人あるいはご家族だけで、お父様の今後の段取りを考え、進めるのではなく、まずは現在のかかりつけの病院の医療ソーシャルワーカーにご相談することをお勧めいたします。

\*\*\*\*\*

## 各部会からのお知らせ

\*\*\*\*\*

### 【 研修部 】

#### ✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



### 【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、

**会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!**

**掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください！**

### 【 社会活動部 】

特にありません

\*\*\*\*\*

## 理事会議事録

\*\*\*\*\*

### 7月理事会報

## 2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023年7月18日(火)18:30～20:00

場所：沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は 18:30～

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長(司会)、秦克之副会長、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、長原野、奥平藤也(書記)、大城将平、大嶺洋(連絡)、

オブザーバー: 玉那覇夏汀

【委任者】池間俊、香村、高江洲アヤ子、宮城郁美、高澤信哉、宮城幸之祐、

## <各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

□ R5年度 初任者研修 担当:玉那覇 大久保、兼濱、渡嘉敷

開催日:7/9, 7/23, 8/20、9/10 9時～17時

総申し込み人数:21名 一部受講3名 非会員1名

参加人数:7/9 18名 ※アンケートと結果添付

□中堅者研修 担当:池間

神奈川県立保健福祉大学の川村隆彦先生を講師に招いた研修を計画

社会福祉士会が2月22日(木)～24日(土)研修調整しているため、その前後で検討  
テーマ「自己肯定感」

□都道 府県研修担当者会議7/7(金)参加報告(池間・香村)

1.コロナ5類移行後の各県の研修状況について意見交換。

・開催方法はハイブリットやオンラインが主

・参加者が概ね同じ顔触れで新しい会員の参加が課題。

・自県で企画をしても参加者が少ない。

・四国や九州では研修の相乗りや活動を協同で行っている。

・大分では会員と理事等のつながりを目的にブロック事で交流会的なことを定期的実施している。

・ママさん MSW 等が参加しやすい研修企画や協会活動の検討。

2.教科書販売について(情報提供)

日本協会へ注文すると2割引きで購入可(定価 3,300 円)。

初任者～8年目向け。

3.その他

・日本協会として基幹研修等をオンデマンド配信できないか研究中。

・日本協会の理事改選6月に行われた(新しい役員は HP 参照)

□自主活動支援

○めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

8月開催予定

○めだかのホームルーム 担当:兼濱

2023年度 第2回 7月11日(火)18時30分～ZOOM 事例発表 参加者5名

次回 9/(火)18時30分～ 事例発表@ハートライフ病院

○めだかの学校 担当:謝敷・安慶名 開催なし

〔広報部〕以下の報告を受けました。

□MSW ニュース 9・10月号(No.133)編集:長(沖縄協同病院)

□協会公式 LINE 加入者数:148名(前月比+2)



□研修に参加された方等いれば、研修報告の寄稿をお願いします(初任研等)。

**〔社会活動部〕以下の報告を受けました。**

□SW学会・福祉公開セミナー 報告

□福祉の窓 7月22日(土)掲載 大浜第二病院 原稿提出済み

8月19日(土)掲載 沖縄協同病院 原稿締切日 8月16日(水)

□MSW交流会の相談

□県民健康フェア— 報告 高江洲さん

**〔事務局〕**

□入退会報告

入会届： 0人

所属先変更： 0人

退会届： 0人

**〔沖縄県入退院支援連携デザイン事業〕**

□ 一般住民等説明会

- ・「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得～本人・家族へのお願い～」要項(案)
- ・日程：市町村等との調整による、令和5(2023)年10月～令和6(2024)年2月、
- ・参加対象：地区医師会に在宅医療・介護連携推進事業を委託していない小規模離島等市町村
- ・住民向け説明会の開催市町村の調整：離島市町村へ打診予定

□「心得」漫画動画制作・普及啓発説明会

- ・第1回動画制作WG：2023年6月8日(木)県総合福祉センター西棟3階第2会議室
- ・参加：MARUKIN 伊禮、漫画担当、新屋医師、安慶名、樋口、田福
- ・中部地区医師会のACPから繋がる流れにする＞中部地区医師会にキャラクター等の著作権使用許可を得る。

□多職種研修会

・2024年2月14日(水)19:00～

・テーマ：「身よりなし問題：病院・地域の対応ガイドライン作成について」、JA愛知県厚生連 江南厚生病院 地域連携部患者支援室室長：野田智子氏に依頼・内諾有

＞＞7月27日(木)19:00～アンケート等調整ミーティング、県総合福祉センター

□浦添市「多職種連携・浦添市介護支援専門員等従事者研修会」

・主催：浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーと、浦添市内5カ所の地域包括支援センター

- ・日時:9月22日(金)2時間
- ・テーマ「入退院支援～シームレス 本人も安心して顔の見える関係を～」
- ・平成29年版「入退院支援連携ガイドライン」作成の経緯・内容・活用状況、講和+GW

### <その他 報告協議事項>

#### □九州会長会報告

- ・第59回九州医療ソーシャルワーカー研修会おおいだ大会 2023年10月7日(土)～8日(日)

参加目標数300(1県30目標)、演題募集(沖縄2エントリー済み)

助成金:ハイブリット開催の為経費増。10万から20万に増額承認した。

※今年度から分担金の支払いが再開します。

- ・第72回日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会、

第44回日本医療社会事業学会おおいだ大会 2024年6月15日(土)～16日(日)

各都道府県の研修会等の合間に大会PRを行いたいと検討依頼があった。

#### □SW協議会

- ・負担金徴収(8月中)、SW協議会 25,000円、学会負担金 30,000円

□県アドバイザー事業(県理学療法士協会受託)説明会について

安慶名参加予定。各市町村へのアドバイス内容の内容確認。

※次回理事会 2023年8月21日(月)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会:安慶名 書記:池間 連絡:大城

議事録署名人 新垣 哲治

\*\*\*\*\*

## 8月理事会報

### 2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023年8月21日(火)19:00～20:30

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長、秦克之副会長、安慶真樹名副会長(司会)、伊禮智則事務局長、樋口美智子、高江洲アヤ子、香村真範、長原野、奥平藤也、池間俊(書記)、大城将平(連絡)、大嶺洋、宮城郁美、オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました。

R5年度 初任者研修 担当:玉那覇 大久保、兼濱、渡嘉敷

開催日:7/9, 7/23, 8/20、9/10 9時～17時

総申し込み人数:21名 非会員1名

参加人数:7/9 18名、7/23 16名、8/20 18名 次回9/10 場所:北中城若松病院

広報部の方へ 7/9, 7/23 のアンケート掲載お願いします。

中堅者研修 担当:池間

今年度は開催無し。その他研修として開催へ。

その他研修 担当:安慶名・池間

講師:神奈川県保健福祉大学の川村隆彦先生

日時:12/9(土)15:00～ テーマ「自己肯定感について」

方法:集合 対象:全会員向け

自主活動支援

めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

9/28(木)19:00～20:30

めだかのホームルーム 担当:兼濱

次回9/12(火)18時30分～ 事例発表@ハートライフ病院

めだかの学校 担当:永井、安慶名

9/27(水)18時30分～ 場所:ハートライフ病院 (集合)

「傷病手当、障害年金について」講師:安慶名真樹

九州協議会

○九州各県単位で中堅者研修の開催が難しいため協力しながら実施の方針。今年度も相乗りできそうな研修があるか検討していく。あるいは次年度に向けても年度末までには相乗りできるものについては内容をまとめておいてもらいたい。

**〔広報部〕 以下の報告を受けました。**

MSW ニュース No.133(9・10月号)編集 : 中部徳洲会病院/與儀氏

協会公式 LINE 加入者数 : 147名(前月比:-1)

公式ホームページ閲覧数 : 1948件(前月比:-161)

**〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。**

フィールドワーク in 広島 大浜第一病院嘉手納さん、中部協同病院島袋さん参加

報告会 9月～10月予定

福祉の窓 担当窓口 沖縄国際大学 掲載日 9月16日(土) 原稿締切日 9月13日(水)

SW 学会・福祉公開セミナー 報告

8月8日(火)実行委員会 中部協同病院島袋さん、徳盛さん参加

開催日は、令和6年2月中旬～3月上旬を予定

実施形態は ZOOM(ウェビナー)によるオンライン開催予定

テーマは、居住福祉を予定

健康県民フェアについて

ブース背面の展示は、「入退院の心得」「命しるべ」のパネル、ブース内では、命しるべのアニメを放映(PC)、①入退院の心得と命しるべを配布し、その中からクイズ。スペースが確保できたら②もしバナカードゲーム。①・②の参加賞としてお菓子の掴み取りを予定している。

※当日の担当スタッフ名簿を作成～連絡する。

**〔事務局〕以下の報告を受けました。**

入退会報告

入会届： 3人

所属先変更： 0人

退会届： 0人

**〔沖縄県入退院支援連携デザイン事業〕**

一般住民等説明会

- ・「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得～本人・家族へのお願い～」要項(案)
- ・日程：市町村等との調整による、令和5(2023)年10月～令和6(2024)年2月、
- ・参加対象：地区医師会に在宅医療・介護連携推進事業を委託していない小規模離島等市町村
- ・住民向け説明会の開催市町村の調整：離島市町村(久米島町・久米島病院)へ打診中

「心得」漫画動画制作・普及啓発説明会

- ・第2回動画制作WG：7月20日(木)13:00～、
- ・第1回2023年6月8日(木)県総合福祉センター西棟3階第1会議室
- ・参加：MARUKIN伊禮、漫画担当、新屋医師、新垣、西銘、樋口、田福、
- ・中部地区医師会にキャラクター等の著作権使用許可あり。
- ・ストーリーの調整、事例：高齢者の意向を尊重し、自宅へ退院するプロセスを描く、要所要所で本人・家族の心得を入れる、登場専門職・支援者はMSWとする。

多職種研修会

- ・2024年2月14日(水)19:00～
- ・テーマ：「身よりなし問題：病院・地域の対応ガイドライン作成について」、JA愛知県厚生連 江南厚生病院 地域連携部患者支援室室長：野田智子氏に依頼・内諾有
- ※「身寄り無し問題ガイドライン」制作について：編集委員会を立ち上げ
- ・7月27日(木)19:00～アンケート等調整ミーティング、県総合福祉センター
- ※8月17日(木)14:00～16:00、第5回各地区医師会コーディネーター等連絡会議、樋口参



加

- ・各圏域でも身寄り無し関連の調査を実施、県事業としては県の方針や最終的な市町村窓口一覧等を示したガイドライン等の要望あり。
- ・中部地区は現在、秦さんがアンケート作成中。年明けにはアンケート取って今年度で集計。結果を基に次年度の事業計画たてる予定。

### <その他 報告協議事項>

□7/17 チャーがんじゅう課との意見交換・情報共有

- ・那覇市はコロナ禍で自動更新になっていた在宅の方(10 月末切れ)の更新申請が始まるため9月後半からは訪問調査の日程調整が遅れる可能性あり。
- ・当協会とチャーがんじゅう課との意見交換・情報共有は当初の目的だった介護保険がスムーズに手続きできるようにetcは達成できているので、今後の目標の設定が課題。

□7/28 地域支援事業等市町村支援アドバイザー事業 事業説明会参加

- ・市町村の参加がかなり少なかった。単に各市町村の事業整備が整ったため参加が少ないのかは不明。事前アンケートでは市町村の人材不足も課題となっている。

※次回理事会 2023年9月19日(火)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会:秦 書記:大嶺 連絡:宮城

議事録署名人 新垣 哲治

\*\*\*\*\*

### ☆ 編集後記 ☆

時が過ぎるのはあっという間ということをひどく実感している今日この頃です。

振り返るとあっという間というのはこれまでもありましたが、数か月先を見越しているいろいろ計画しているつもりでも気づくと当月になっています。

充実した毎日であるのか、追われ続けている毎日であるのか定かではありませんが、体調管理をしながら過ごしていきたいと思います。

## MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

**沖縄県医療ソーシャルワーカー協会**

Okinawa Association of Social Workers in Health Services